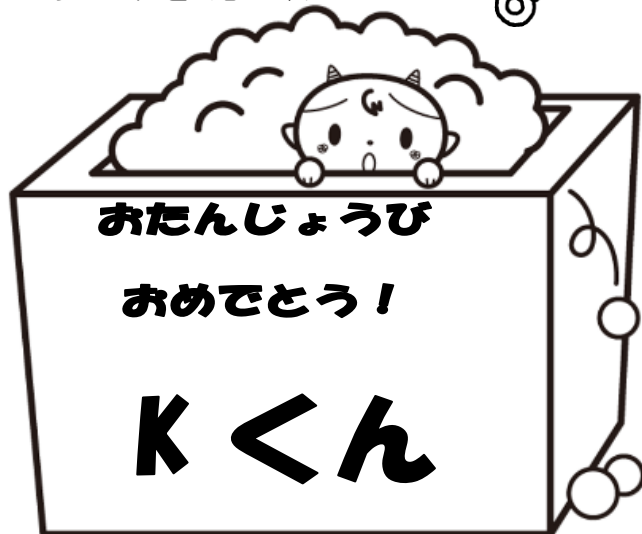


ぼらぐみ

保育のねらい

- * 冬に必要な生活習慣を身に付け、健康に過ごす
- * 就学への期待や不安を保育者に共感され、自信を持って生活する
- * 共通の目的に向かって、仲間と協力したり、自分の役割を果たしたりして、達成感を味わう



経験や活動

- * 冬の健康的な生活習慣を身に付け、自信を持って生活する
- * 就学への期待や不安を受け止められながら安心して過ごす
- * おゆうぎ会に向けて、お互いがんばっている姿を認め合いクラスで一体感を味わう
- * 寒さに負けず、元気に戸外でしっかり体を動かして遊ぶ



子どもの姿

お正月遊びで手作り羽子板と羽を作りました。最初につく度にあちこちに飛んで行ってしまう羽に振り回されていたのですが、要領をつかんでくると、長く羽つきができるようになります。友だちと盛り上がっていました。福笑いでは目隠しをして、おたふくさん、ごんべいさんの顔の上にまゆ毛・目・口・鼻・ホップを置くのにどんな顔になるのかくぎづけのみんな。「そちがう」「もっと下」など力が入って応援していました。カルタやトランプも楽しんでいます。神経衰弱では、友だちがカードをめくった所をしっかりと見て（次こそは）と競争心が広がっています。2月はおゆうぎ会や鍵盤ハーモニカを友だちと刺激し合いながら楽しみたいと思います。

すみれぐみ

保育のねらい



- * 友だちとのつながりを広げ、集団の中で自分なりに考えたり工夫したりして行動する
- * 季節の行事に興味・関心を持ち、友だちと一緒に楽しむ
- * おゆうぎ会に向けて伸び伸びと表現することを楽しむ

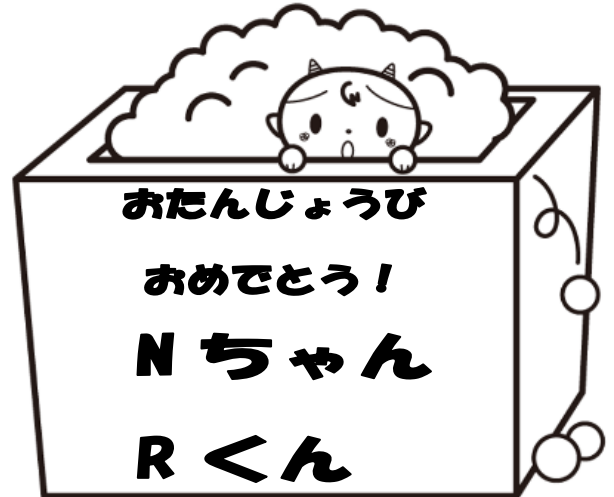
子どもの姿

冬休みが終わり、お友だちと競い合いながら、カルタ取りをしてお正月遊びを楽しみました。絵馬やしめ縄などのお正月ならではの製作にも挑戦しました！手順をしっかりと聞いてから製作に取り組む姿勢がぐん！と伸びたすみれ組さん。節分製作でも根気強く取り組んでくれていました。最近「お父さんとお母さんのお名前は？」「お家に階段がいくつある？」などの質問クイズが流行っていて、受け答えがより細かくできるようになってきました。お友だち同士のお話に耳を傾けていると、大人のような会話をしている時もあり…びっくりさせられます（笑）

2月のおゆうぎ会に向けて、練習を少しずつ頑張っていこうと思います。

経験や活動

- * 友だちと一緒に工夫したり試したりして遊ぶことを楽しむ
- * 節分やひな人形製作などを通して伝統行事の由来や内容について知る
- * おゆうぎ会という同じ目的に向かって取り組む中で、友だちとのつながりを感じる
- * 一日の流れに見通しをもち、自主的に生活を送る



たんぽぽぐみ

保育のねらい

- * 音楽に合わせてうたったり踊ったり、楽しみながら表現したりする
- * 寒さに負けず戸外で十分に体を動かして遊ぶ
- * 友だちと一緒にいろいろな活動や遊びを楽しみ、繋がりを深める



経験や活動

- * 友だちと一緒にうたったり踊ったり、表現することを楽しむ
- * 手洗いやうがいを丁寧にしようとする
- * ひな飾りやお別れ会のプレゼントを製作する
- * ルールのある遊びを楽しむ
- * 冬の自然に興味をもち、見たり触れたりする



子どもの姿

お正月のお休みであった楽しかった出来事「おじいちゃん、おばあちゃんのお家にいった」「おもちゃ買ってもらった」「エビ食べた」などなどを保育園でも話してくれています。

おゆうぎ会の練習が始まります。まず保育者が覚えていると「なに？なにこれ？」とみんな集まってきます。保育者より子ども達の方が、覚えるのが早く、きっとまた「ちがうで!!」と注意されるのでしょう。

森下公園（プリン公園）がお気に入りのたんぽぽ組さん2月はたくさんお出掛けして体を思いきり動かしたいと思います。

さくらぐみ

保育のねらい

- * 保育者や友だちと一緒に踊ったり体を動かしたりして表現活動を楽しむ
- * 寒さに負けず身近な自然に触れ、あそびを楽しむ
- * 生活に見通しをもって、身の回りのことを進んでしてみようとする

子どもの姿

イスとりゲームに挑戦しました。すぐにルールを理解し、初めてとは思えないほど白熱した戦いになっていました。今後もルールのある遊びを通して、ルールを守る大切さや楽しさ、負けて悔しい気持ちなどを育てていこうと思います。最近の自由あそびではお医者さんごっこや給食の先生ごっこ、犬ごっこに猫ごっこなど、子どもたちが考えたいろいろなごっこあそびを楽しむ姿が見られるようになってきました。お医者さんごっこでは診察したり、薬を処方したり、給食の先生ごっこではエプロン・三角巾をつけてご飯を運んだり、犬・猫ごっこでは鳴き声の真似やお部屋をお散歩するなど、なりきって遊ぶ姿がとても可愛いです。

お願い

懇談会でもお伝えしたとおり、おうちでお箸の練習をした人から保育園でも練習を進めていきますので、持ってきてください。



ゆりぐみ

保育のねらい

- * 自分の思ったことを、簡単な言葉や行動で積極的に表現する
- * 食事、排泄、着脱など、簡単な身の回りのことを自分でしようとする
- * 表現遊びやリズム遊びに親しむ



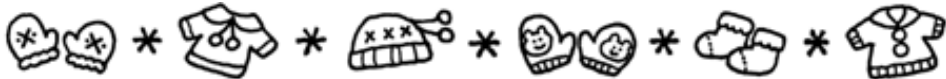
子どもの姿

まだまだ寒さが続きますが、ゆり組さんは元気いっぱい！園庭や公園、お散歩など、戸外での活動を思いきり楽しんでます。お散歩では車の音が聞こえるとサッと道の端へ避けたり止まったり、公園では順番を守って遊具を使ったり、次のお友だちに交代したりと、簡単だけれども大切なルールを守ることができるようになってきました。

外へ出る前、自分で靴下、靴を履いたり赤白帽子を被ろうとがんばっています。うまくできた時は、とびきりの笑顔で「できたよー！」と教えてくれます。できるまで黙々とがんばっている姿はとても素敵ですよ。

月齢が高いお友だちは脱いだ服を自分で畳むことに挑戦しています。「やりたい！できる！」の気持ちでどんどん高まっているゆり組さんです。

つくしぐみ



保育のねらい

- * 一人一人の体調や機嫌を把握しながら寒い冬を元気に過ごせるようにする
- * 保育者との関わりや他児との遊びに興味を示し、自分から関わって遊ぶことを楽しむようにする
- * 音楽に合わせて体を動かすことを楽しむ



子どもの姿

久しぶりにお散歩に行きました。歩けるお友だちは保育者と手をつなぎ歩き、小さいお友だちはバギーや抱っこヒモで散歩に行き、外の景色を楽しみました。歩ける距離も長くなり、嫌がっていたバギーに乗れるようになったり、赤白帽をしっかりとかぶれたり、それぞれ色んな成長を見せてくれたお散歩でした。

小さいお友だちはハイハイやつかまり立ちが上手になってきて、行動範囲が広がってきました。好きなおもちゃの所へ自由に移動し、探索活動を楽しんでいます。離乳食もパクパク食べ、ミルクもゴクゴク飲んで元気一杯です。